



藤田小学校だより

号外・感染症予防について

令和4年12月12日

守口市立藤田小学校

校長 熊崎 夕美子

日頃は、学校における感染症対策にご理解、ご協力 をいただき誠にありがとうございます。
守口市教育委員会より、感染症対策について何点か連絡があり、学校としての対応を以下
にお示しいたしますので、ご確認ください。

インフルエンザが治癒し登校再開するにあたっての意見書について

これまでは、季節性インフルエンザが治癒し、登校を再開するにあたっては、医療機関におい
て作成された「学校登校登園意見書」の提出 を求めているところですが、今冬は新型コロナウイルス
感染症と季節性インフルエンザの同時流行 が懸念されています。そこで、二次感染を防止
するため、また医療のひっ迫を回避するため、新型コロナウイルス感染症 はもちろんのこと、
今季に限り季節性インフルエンザについても「学校登校登園意見書」の提出 を
求めないこととしましたので、ご理解ご協力 をお願いいたします。



給食 の時間等の喫食 場面においての対応について

先日からニュース等で「給食 の時間において『黙食 』とする必要はありま
せん」と報道されていますが、守口市全体の見解として、大阪府モデルがグリーンの場合は
「座席配置の工夫、適切な換気の確保等の措置を講じた上で大声での会話は控える」、イエロー、
レッドの場合は「座席配置の工夫、適切な換気の確保等の措置を講じた上で会話は控える」との
方針が出されました。「座席配置の工夫」とは、向かい合わせにした場合、1メートル以上の間隔
を空けるということを示しますが、藤田小学校 の現行の教室 の広さでは、この距離を確保する
ことができません。したがって、イエローステージである現在、給食 では「机 は向かい合わせ
にせず、前向きのまま、会話は控える」という現行の措置を
継続します。ご理解いただけますようお願いいたします。



学校におけるマスクの着用について

マスクの着用 についても、さまざまな報道がされておりますが、守口市立学校においては、
身体的距離（2メートル以上）が確保できず、会話を行なう屋内の場合、マスクの着用 を
引き続き推奨 しております。風邪や季節性インフルエンザ等の予防にもマスク着用 は有効な
手段です。自分の、そして周りの人の健康を守るように、これからもマスクが必要な場面につ
いて指導していきますので、ご協力 をお願いいたします。また、学年だよりと重なりますが、
予備のマスクを持たせていただけるとありがたいです。よろしくお願いいたします。